

3. 候補者の決定と合併問題 候補者決定に際しては無党派の國體互譲の精神により候補者の決定により支那聯合会の介

同が遠慮され、選挙闘争勝利の前提を強化する様に努力せられたし。

参照三 立候補せざる地区の投票に関する件

八月三十一日の常任中央執行委員会は、立候補せざる地区「大森区」と吾黨名を明記して投票すべし」に於ける吾黨員は、一層、日常闘争を尖鋭化せしめなければならぬこと、及びその投票に關しては左記決議をなしたり。『吾黨の立候補せざる地区の黨員は、原則として「全無産黨

一九三二年度府縣會議員選舉報告並に批判

第一項 結果報告

1. 立候補状況
立候補状況は左表比較に見る如く

	昭和六年度府縣會議選舉		計
	市部	郡部	
全無産黨	101	101	202
社会民衆黨	101	101	202
其他の無産黨	101	101	202
計	303	303	606

	昭和二年度		計
	市部	郡部	
労働農民黨	102	102	204
日本無産黨	102	102	204
社会民衆黨	102	102	204
日本農民黨	102	102	204
其他の無産黨	102	102	204
計	508	508	1016

前回に比し一〇名の減少を來した。更に市郡別選舉區別比較は

投票状況
投票状況は左表の如く、選挙権者が前回に比し六分の減少を見てゐる。

	(選挙権日現在)		(投票数)	
	選挙権者数	有効投票	無効投票	計
昭和二年度	9,923,332	5,702,221	1,001,626	4,700,595
昭和六年度	9,923,332	5,702,221	1,001,626	4,700,595

前表数字の物語も如く、投票数二七六三五票の増加にも拘らず各無産黨得票増加数は三、六一一票に過ぎない更に市郡別増減は左の如くである。

	昭和六年度		計
	市部	郡部	
全無産黨	88,623	135,326	223,949
社会民衆黨	88,623	135,326	223,949
其他の無産黨	88,623	135,326	223,949
計	177,246	270,652	447,898

	昭和六年度各黨當選者数		計
	市部	郡部	
全無産黨	9	4	13
社会民衆黨	3	1	4
其他の無産黨	1	1	2
計	13	6	19

二、當選状況

當選者数を前回と比較すれば左の如くである。